



安全な地域活動をめざして

町では、5月31日に山田地内の国道で発生した地域活動中の事故を受けて、各地域で実施いただいている河川清掃や道路沿いの草刈りなどの地域活動時の安全管理の徹底と今後の安全対策を協議するため、6月5日に関係者による対策会議を開催しました。

会議では、坂本町長が座長となり、事故で犠牲となった故人へ黙とうがささげられたのち、根本田村警察署長より事故の状況について報告をいただきました。その後、関係者において道路の管理状況などの再確認が行われ、地域活動のあり方が協議されました。

今後の地域活動における安全対策の方針については、各区長を通じて住民の皆様にお知らせさせていただく予定です。



関係者による対策会議の様子

町長短信

地区の奉仕活動

去る5月31日朝、三春町と郡山市を結ぶ幹線道路で行われていた地区の清掃奉仕作業に参加しておられた2名の方が、ひき逃げ事件の犠牲になってしまいました。

容疑者は確保されましたが、尊い命を失う惨事となってしまったことは極めて痛ましい事件であり、ご遺族の悲しみは察するに余りあります。

改めてご冥福をお祈り申し上げます。

今の時期は雑草が目立つため、町内各地区で草刈りやゴミ拾いが盛んに行われてきました。

災害防止、見通し確保や治安など地域の生活環境を良好に保つには不可欠な作業ですが、一方では高齢化が進んでいるため主催者は参加者確保に苦労しています。

また、町でも「自分たちでできることは、自分たちで」という“まちづくり”を奨励し進めて参りました。

今回、2名の方は新しく班長となり地区の大規模な奉仕作業に初めて参加した中で事故に遭われたものです。

町は、この事実を重く受け止め、約2週間町内全地区の奉仕作業を止めていただき、安全対策の再点検をお願いするとともに、6月5日、関係者による地域活動における事故防止対策打合せを開催いたしました。

現在、関係者のご意見を伺いながら道路等施設管理者の管理内容、安全対策など関係する全ての分野の検証を進めております。

今後、安全が確保された中で地区の奉仕活動が続けられるよう新たな仕組みづくりに努力して参ります。